

## 1 自己評価及び外部評価結果

### 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2071500538		
法人名	社会福祉法人恵和会		
事業所名	グループホームこまくさ野村		
所在地	長野県塩尻市広丘野村2146		
自己評価作成日	令和 6年 3月 23日	評価結果市町村受理日	令和 6年 4月 24日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="http://www.kajokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhvu_detail_022_kani=true&amp;JigyosyoCd=2071500538-00&amp;ServiceCd=320&amp;Type=search">http://www.kajokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhvu_detail_022_kani=true&amp;JigyosyoCd=2071500538-00&amp;ServiceCd=320&amp;Type=search</a>
----------	---

### 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング株式会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和 6年 3月 29日		

### 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

当グループホームでは、入居者にその人らしく生き生きとした生活を送っていただくために、今までの生活、人生を基に「ゆっくり、一緒に楽しく、豊かに」をケアの基本として、安心した暮らしを大切に、その人らしく最後まで豊かに生きることを支援していきたいと考え取り組んでいる。今後とも、入居者の「終の棲家」となるよう各方面と連携し、質の高いホームを目指し取り組んでいる。

### 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

近くを国道19号線が走り、周りを数々の商業施設や閑静な住宅街に囲まれた環境にある法人の複合ビルの4階に開設から20年目を迎えた当ホームがある。「その人らしく生き生き」という理念の下、利用者一人ひとりが経てきた歩みを大切に、「第二の我が家」として気がななく楽しい日々が送れるように工夫を重ねて、優しく寄り添っている。コロナ禍の状況が長引き、制約を受けながらの活動が続いて来たが、感染対策を取りながら積極的な活動を続けている。コロナ禍の中でも、運営推進会議については感染対策を取った上で対面での会議を継続している。年6回の会議も開催月毎にテーマを決め、それに合わせて通常メンバーにプラスして、介護用品の販売会社社員、保育園・小学校・中学校の先生、交番所長、消防所長、薬局の薬剤師等、多方面よりの参加を得て、専門分野の話をさせていただくことで内容のある会議にしている。また、会議での意見・助言などをサービスの質の向上に役立てると共に、地域との繋がりも広げ、親しまれるグループホームとして活動している。そうした中、コロナ禍で中止の状況が続いていた地域の行事もコロナ5類への移行を受けて、夏祭り、正月の三九郎等、少しずつ再開されつつあり、利用者も見学に出掛け、楽しいひと時を過ごしている。更に、近隣の幼稚園、保育園、小学校、中学校への利用者が縫った雑巾の寄贈も継続して行っている。小学4年生との交流会も引き続き行われ利用者も楽しみにしている。105歳の利用者を筆頭に90歳以上の利用者が半数強で、平均介護度が3.4という現況であるが、利用者の力量に合わせて野菜の下処理、テーブル拭き、食器拭き、洗濯物たたみ等、出来ることに取り組んでいただき、充実した楽しい日々となるように支援している。

## V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目		取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)	○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごしている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない			